

緊急時に備える事業継続計画

BCP=Business Continuity Plan(事業継続計画)

大地震等によって「組織全体の操業度が著しく低下し、復旧まで時間がかかる局面」を前提に、可能な限り早急に本格復旧ができるよう事前に対策等整理する計画です

BCPの策定・運用は、緊急事態に遭った場合、「企業が生き抜くための準備」として大変有効です。本セミナーでは、今年3月サイバー対策が追加となったことに加えて、松本市・塩尻市・大町市で考慮すべき自然災害（地震・水災・土砂災害等）を特定したうえで、BCPのポイントを提示する内容となっております。この機会に是非ご参加ください。

①災害・感染症・サイバーリスクと事前対策の重要性

→BCP策定の際に押さえるべきポイントがつかめます

②松本市・塩尻市・大町市における自然災害リスクを提示

→BCP策定の必要性を再認識

③自社でリスクを調査する際のコツを提示

→上記②を自身で整理できるようになります

④BCP策定の全体像と整備すべき順番を提示

→「やるべきこと=ゴール」「何からやるべきか」が認識できます

⑤事業継続力強化計画のご案内

→認定制度と申請方法がつかめます



講師 松浦 奨
あいおいニッセイ同和損保
長野支店 地域戦略室

特徴

日時 令和5年6月22日（木）午後2時～午後3時30分

場所 えんぱーく 4階 会議室 401AB
長野県塩尻市大門一番町12-2

定員 20名（先着順）

申込み方法
問い合わせ先

松本商工会議所 中信地区広域専門支援センター 担当 大久保
〒390-8503 松本市中央1-23-1 **メール**または**FAX**にてお申し込みください（裏面参照）
TEL 0263-32-5350 FAX :0263-32-1482
URL:<https://www.mcci.jp> Email :soudan@mcci.or.jp

申込み期限 令和5年6月16日（金）※先着順で定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。

参加費
無料

講演内容

I. 災害・感染症リスク対策の重要性

企業経営から見た災害・感染症リスクと直前対策の重要性についてご紹介します

II. 松本市・塩尻市・大町市におけるBCP整備の必要性

松本市・塩尻市・大町市に関連するハザードマップを分析したうえで、考慮すべき災害を特定し、想定被害の概略等をご紹介します。

III. 具体的なBCP策定事例のご紹介

リスクに応じたBCP策定事例としてひな形のご紹介や水災リスクにおける対処タイムラインを例示としてご紹介いたします。
※本ツールはあいおいニッセイ同和損保が独自作成した一事例です
事業継続力強化計画の認定制度と申請方法についてご紹介いたします。

(注)上記プログラムは変更になる可能性があります。予めご了承ください。

*本申込みにご記入頂いた個人情報につきましては、セミナー開催に係る受講者名簿の作成、出欠確認、運営等に関する目的でのみ使用します。

